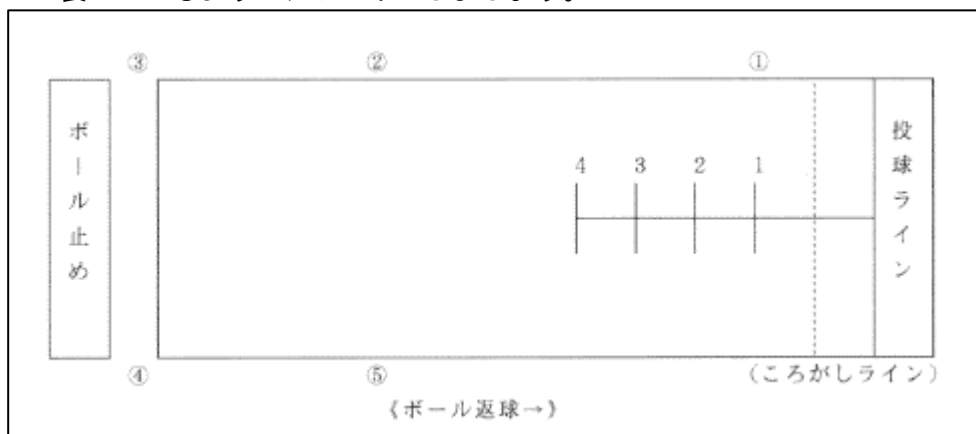


【スマイルボウリング競技要項】

- 期 日 令和6年11月17日（日）
開 始 式 午前8時30分（開会式も兼ねる）
競 技 開 始 午前9時00分
会 場 前橋工科大学体育館
- チーム編成 1チーム【人数】5人对5人 【性別】問わない 【年齢】小学生以上
- 競 技 方 法
- ・じゃんけんで先攻と後攻を決める。
 - ・投球順を決め、投球順を示す腕章をつける。
 - ・マット上のポイントにピンを10本並べ、ゲートを①に置く。
 - ・先攻チームより行う。後攻チームはボールや倒れたピンの処理を行う。（投球順に全部ピンを倒すか、20球投げ終わるまで続ける。）
 - ・続いて後攻チームが同様に行う。
 - ・ゲートを②に移して、それぞれが第2ラウンドを行う。
 - ・ゲートを③に移して、それぞれが第3ラウンドを行う。
 - ・ゲートを④に移して、それぞれが第4ラウンドを行う。
 - ・各ラウンドの得点を合計し、勝敗を決める。得点の少ない方を勝者とする。同点の場合は5人对5人のじゃんけんにより決する。
- ル ー ル
- ・投球者は両足をマットに固定し（助走しないで。一步踏み出すのは可）片手あるいは両手で投球する。
 - ・ボールは「ころがしライン」より手前ころがるようにし、ゲートを通させピンを倒す。「ころがしライン」を越えてころがった場合は「ファウル」とする。。
 - ・「ゲートを通さないで」あるいは「ゲートに接触して」ピンを倒した場合は無効とし、そのピンを投球以前の状態にもどす。
 - ・倒れたピンは直ちにに取り除き、10本のピンが全部倒れるまでチーム全員が順番に1球ずつ投球をする。
 - ・ピンがマットの外に出て、なお立っていても、このピンは倒れたものとみなす。
 - ・ピン10本を倒すまでの投球回数を、そのラウンドの得点とする。
 - ・1ラウンドにおいて、投球回数が20回になってもピンが残っている場合は、そこでそのラウンドを終了とし、得点は「20+残ったピンの数」とする。
 - ・投球順序の変更は認めない。また、次のラウンドに移るときは、前のラウンドの最後に投げた者の次から始める。
- 注 意 事 項
- ・競技開始時の位置で、後攻チームは次のように役割を分担するとよいでしょう。
①はゲートの修正。②、⑤はファウルの際ボールを止める。
③、④はピンの処理。④はボールを返球する。
- ※硬くて重いボールですから、ボールを止めるとき手の指を痛める危険があります。足の裏で止めるようにアドバイスしましょう。



第 28 回前橋市民軽スポーツフェスティバル参加申込書

【スマイルボウリング競技】

＜申込み締切日：令和6年9月30日（月）＞

チーム名				
監督（代表者）		住 所	〒	
		電 話		
		F A X		
区 分	氏 名	性別	年齢	住 所
1	選手			
2	選手			
3	選手			
4	選手			
5	選手			
6	補員			
7	補員			

＜注意事項＞

- ・ 監督（代表者）が選手を兼ねる場合は、選手欄にも必ず記名してください。
- ・ 1チーム最低5名以上で申込んでください。
- ・ 申込みは、9月30日（月）必着とし、前橋市まちづくり公社(スポーツ部スポーツ振興課)へ持参又は郵送、FAX、メールいずれかの方法で申込んでください。締め切り後の申し込みは受け付けません。
- ・ 参加費1, 200円については、大会当日に納めてください。

【申し込み先】

〒371-8601

前橋市上細井町2192（前橋市民プール内）

前橋市まちづくり公社（スポーツ部スポーツ振興課） 櫻井・吉澤宛

電 話 027-289-4764

F A X 027-289-4765

E-mail m-event@maebashi.cc.or.jp